

低農薬野菜を都心のレストランにお福分け (株式会社 お福分けファーム)

<法人の概要>

所在地：栃木県鹿沼市

設 立：平成16年7月

資本金：1,000万円 売上高：710万円（平成26年）

構成員（議決権）：農業従事者2名（88%）、（株）シェフコ（10%）、
その他個人（2%）

従業員数：臨時雇用者2名

経営面積：0.7ha（すべて借入）

作付作物：野菜0.7ha



事務所



ほ場

<営農を開始するまでの状況>

- ・ （株）シェフコは東京に本社がある健康食品の製造を行っている会社であり、栃木県内に複数の工場を所有している。
- ・ その工場がある地域は高齢化が進む中山間地であり、遊休農地を多く抱えていた。このような現状を目の当たりにしていた同社は、本業で使用する健康食品の原料の確保や地域の耕作放棄地の解消等を目指し、平成16年に同社の出資を受けて（株）お福分けファームを設立し農業参入を行った。
- ・ なお、法人設立当初から（株）お福分けファーム単体での黒字化は難しい旨の話は出たが、健康食品を取り扱う（株）シェフコのイメージアップにもつながることから参入に踏み切った。
- ・ 法人設立後しばらく後、（株）シェフコは東京工場の工場跡地にレストランを開設したため、（株）お福分けファームが栽培した食材を同レストランに供給し、多くの評価を得ている。

＜特徴的な取組＞

- ・ （株）お福分けファームでは、生産した野菜の約半分を（株）シェフコが経営する都内レストランへ出荷している。当該レストランは、「農業塾」と称した地域や都市住民を対象とした農業体験を通して食育、農業の癒しや喜びを提供する場となっている。
- ・ できるだけ低農薬を基本とした栽培を心がけている。

＜今後の農業経営の展開方向＞

- ・ 今後は乾燥施設を導入し、（株）お福分けファームで栽培した野菜等を乾燥させ、（株）シェフコに健康食品の原料として提供していくことや、山うどやこごみ等の新規作物を導入することで経営規模を拡大していきたい。



食材提供を行っているレストラン



お福分けファームの食材を使ったメニュー